

お客様用

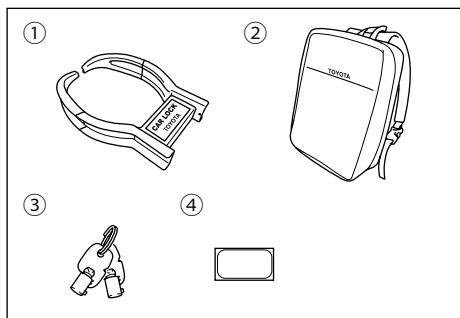
トヨタ純正

カーロック 取扱書

このたびは、トヨタ純正「カーロック」をお買い上げいただき、ありがとうございました。

本書は「カーロック」の取扱い要領について記載してあります。取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。

構成部品



| No. | 品名 | 品番 | 個数 |
|-----|---------|-------------|----|
| ① | カーロック | - | 1 |
| ② | 保管バッグ | 08456-00471 | 1 |
| ③ | カーロックキー | - | 2 |
| ④ | キー番号カード | - | 1 |

取扱上の注意事項

この取扱書では、安全にお使いいただくために、特にお守りいただきたいことを以下のマークで表示しています。

⚠ 注意 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、製品を損傷するなどのおそれがあります。

⚠ 注意

＜カーロック使用上の注意＞

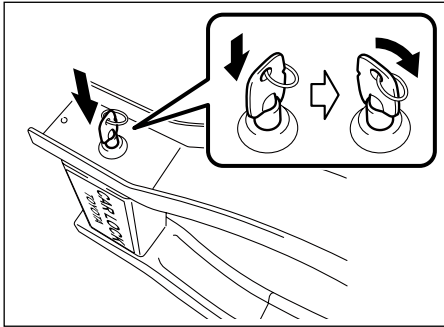
- ・車載時、カーロックは動かないように設置してください。
ケガや事故につながるおそれがあります。
- ・面ファスナーを車両から取外す際、強く引っ張ったりしないでください。
面ファスナーや車両を傷めるおそれがあります。
- ・カーロックを落下させないように注意してください。破損・ケガをするおそれがあります。
- ・保管バッグの中にペットなど、生き物を入れないでください。窒息するおそれがあります。
- ・保管バッグは防水ではありませんので、水に濡らさないでください。

トヨタ自動車株式会社

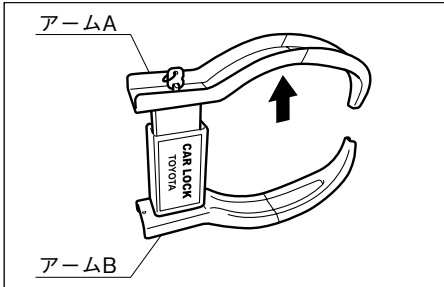
取付要領

1.アームの取付け準備

- (1)キーをキーシリンダ口に挿入します。
- (2)キーを押し込みながら右方向に90° 廻します。



- (3)アームAをアームBから引き出します。



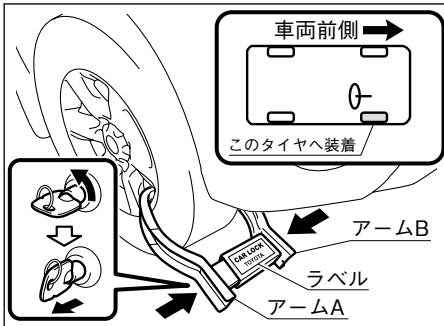
⚠ 注意

取外したアームA及びアームBを両手でしっかりと持ち、足などに落とさないよう注意してください。また、周りの物などにぶつからないように注意してください。

2.車両への装着

カーロックを運転席側のフロントタイヤ前側に取りつけます。

- (1)ラベル面を上にし、アームAを運転席側のフロントタイヤ外側に、アームBを車の内側になるように持ち、アームの両先端部がしっかりとタイヤホイールにはまるまでアームA及びアームBを押し込みます。
- (2)アームA及びアームBがしっかりとホイールにはまり込んだ事を確認し、キーを左方向に90° 廻し外します。

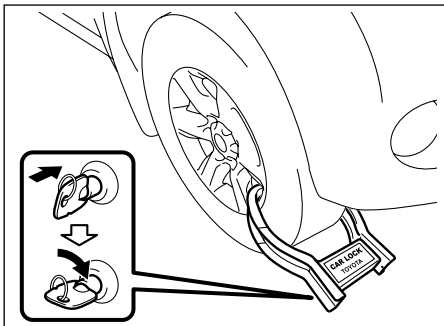


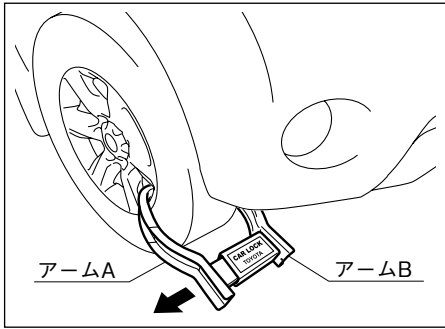
⚠ 注意

- ・カーロック装着の際は、車のボディやホイールに損傷を与えないよう周囲をよく確認してください。
- ・ホイール種類によりカーロックのはまる部位(穴)の大きさが異なります。先端がしっかりとほまる大きさの部位に装着してください。
- ・カーロックは、ホイールのエアバルブを避けて装着してください。エアバルブの位置により装着できない場合は、装着できる位置まで車両を移動させてください。
- ・外したキーは紛失しないように大事に保管してください。

3.アームの取外し

- (1)キーをキーシリンダ口に挿入します。
- (2)キーを押し込みながら右方向に90° 廻します。

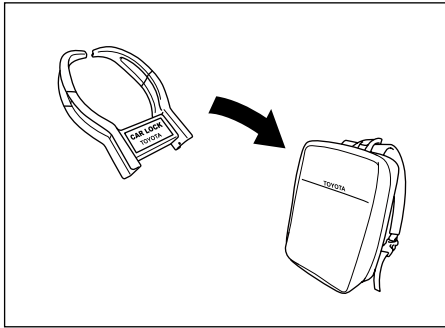




(3)アームAをアームBから外れるまで引き出します。

⚠ 注意

- ・カーロック解除の際は、車のボディやホイールに損傷を与えないように注意してください。
- ・外したキーは紛失しないように大事に保管してください。

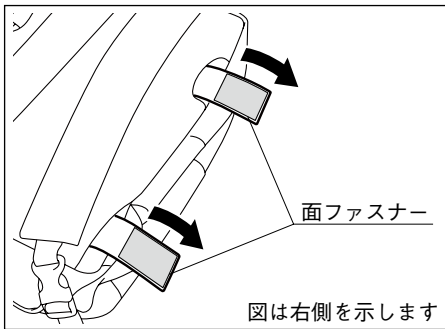


保管方法

カーロックは、未装着時には保管バッグに格納し、水平な場所（車のトランクなど）に保管してください。

⚠ 注意

カーロックは運転席の足元など運転に支障をきたす場所では保管しないでください。

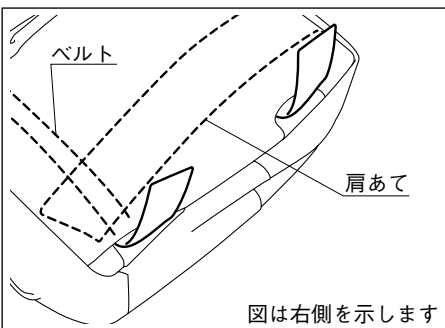


推奨設置方法

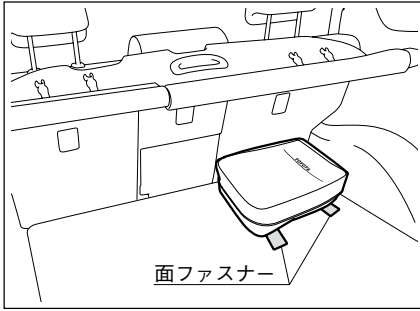
(1)保管バッグ背面の面ファスナーを、左右それぞれ背面カバーの中から引き出します。

⚠ 注意

衣類などに面ファスナーが付いてしまわないよう、車載時以外は面ファスナーを収納してください。



(2)肩あてとベルトを、左右それぞれ背面カバーの中に収納します。



面ファスナー

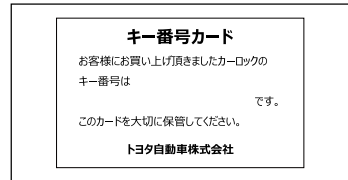
(3)面ファスナーを左図のような場所の車両不織布部に貼付けると、カーロックをすべりにくくすることができます。

⚠ 注意

- ・床下収納部に収納する際は、無理に押し込まないでください。破損するおそれがあります。
- ・取付け前に面ファスナーを車両の目立たない位置に貼付け、車両の不織布に問題がないかを確認してから取付けてください。
- ・カーロックは、運転席の足元や座席の上などに置かないでください。走行中に運転操作を損ねるおそれがあります。

紛失・補修対応

お買い上げいただきました「カーロック」の専用ロックキーを紛失・破損された場合、ロックキーの再発行に付属のキー番号カードに記載されているキー番号が必要となりますので、付属のキー番号は大切に保管してください。



キーを紛失した場合、もしくはカーロックを装着した状態でキーが手持ちにない場合スベアタイヤに交換する事をお勧めいたします。カーロックが装着されたタイヤは、カーロックを購入された販売店に相談してください。

⚠ 注意

- ・カーロックに使用されているロック機構は、非常に頑丈で精巧に出来ている為、開錠は困難です。キーを紛失しないようくれぐれもご注意ください。
- ・スベアタイヤでの長時間の走行はなるべく控えてください。

その他注意事項

・エンジンをかける前に、必ずカーロックが解除されていることを確認してください。

⚠ 注意

- ・カーロックを装着したまま車を発進させると、車両やホイール、タイヤに損傷を与えます。
※カーロックを装着しての誤発進による車両等への破損には、一切責任を負いかねます。
- ・カーロックを装着した際は、保管バッグを運転席の足元に置いておくと、装着しての誤発進を防ぎやすくなります。
- ・カーロックは車の盗難防止目的のみに使用してください。
- ・カーロックを装着する際は、「キー付ホイールロックナット」を同時装着することをお勧めいたします。キー付ホイールロックナットを装着していないホイールにカーロックを装着しても、スベアタイヤに交換され車が盗難される可能性があります。
- ・カーロックを取り付ける際に、ハンドルを大きく切ってタイヤを大きく外側に向けてからカーロックを装着すると、カーロックが大きく車両よりはみ出し、そばを通行する車両に危害を与えるおそれがありますので、駐車する環境に十分配慮してカーロックを装着してください。
- ・カーロックは盗難防止を保証するものではありません。盗難を抑制するものとして効果を発揮するものです。